

9月特別講座

能楽鑑賞の手ほどき 『花筐』

講師 観世流シテ方能楽師準職分 松山 幸親



日本書紀を素材にした「狂女物」。継体天皇が即位する以前に寵愛を受けていた「照日の前」がシテ(主人公)の能で、別れの文と一緒に届けられた花筐(はながたみ)が物語のターニングポイントとなります。再会した帝の前で「季夫人の曲舞」を舞う照日の心は本当に狂っていたのか...世阿弥が描く身分違いのラブストーリー「花筐」は、古代王権の政治抗争にも負けない情熱を持ったヒロインの勝利として見る事ができ、華やかさはもちろん、今に通じる心情の機微も楽しめます。

9/11(土)名古屋能楽堂での公演を鑑賞する前の手引きに最適です。9/7のレクチャーだけでも楽しめます。

日時 9月7日(火)15:30~17:00

場所 栄教室

受講料 会員・一般とも 2,500円

9/11(土)能楽堂チケット代

...ご希望の方のみ 2,500円(要予約)

(松山講師・常設講座のお知らせ)

...謡曲と仕舞 栄 2・4月13:00~15:00)

お申し込み・お問い合わせは...担当・高村

《栄教室》名古屋市中区栄3-4-5 スカイル 10階

TEL052-249-5553



朝日カルチャーセンター | 名古屋
朝日JTB・交流文化塾 | 名古屋